項目	内容
名称	ロベリアソウ、ロベリア、インディアンタバコ [英]Lobelia、Indian tabacco、 Puke weed、Asthma weed、Bladderpod、Emetic herb [学名]Lobelia inflata L.
概要	ロベリアソウは、アメリカ原産のキキョウ科の植物で、50 cmほどに生長し、7~8 月に淡紫色の小さな花を茎の頂につける。日本では全草が「医薬品」に該当するため、ロベリアソウを食品に使用してはならない。
法規・制度	■食薬区分
D. D	・全草:「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」に該当する。
成分の特性・品質	

主な成分・性質		・アルカロイド (ロベリン (lobeline)、ロベリジン、ロベラニン、ロベラニジンなど) カルボン酸などを含む (29) (33)。
分析法		-
有効性		有効性
ヒトでの評価	循環器・ 呼吸器	調べた文献に見当たらない。
	消化系・肝臓	調べた文献に見当たらない。
	糖尿病・ 内分泌	調べた文献に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献に見当たらない。
	肥満	調べた文献に見当たらない。
	その他	メタ分析 ・2009年1月までを対象に3つのデータベースで検索できた無作為化比較試験について、6ヶ月以上の摂取による禁煙補助作用をメタ分析にて検討しようとしたが、該当する論文は見当たらなかった (PMID:10796490)
参考文献		(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (34)有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一 (PMID:10796490) Cochrane Database Syst Rev. 2000;(2):CD000124. (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳

 $\ensuremath{\mathbb{C}}$ National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition. All Rights Reserved.